

リジュラン注射及びリジュラン HB 注射を用いた評価、症例

濱野 英明

Hideaki Hamano

テティス横濱美容皮膚科

ポリヌクレオチドが主成分であるリジュラン注射は、主に皮膚真皮層の線維芽細胞への働きかけることにより、ヒアルロン酸、コラーゲンなどの細胞外基質を増加させ、皮膚の弾力、ハリを回復させる製剤である。ポリヌクレオチドはDNA、RNAの構成単位として知られており、糖、塩基、リン酸からなる化合物である。これらの効果の他、血管新生を促す作用もあり、海外では糖尿病性壊疽などの治療でも使用されている成分である。今回は、ポリヌクレオチド製剤の皮膚真皮層への作用機序を説明するとともに、既存のリジュラン注射と新製品のヒアルロン酸配合「リジュラン HB」を使用した当院の症例を報告する。